



開校150周年 ～さらなる未来へ～

幸手市立幸手小学校

本校は、令和4年2月1日に、開校150周年を迎えました。式典は、新型コロナウイルス感染症の感染拡大を受け、2月15日に延期して実施しました。第一部は、厳粛な雰囲気での式典、第二部は6年生児童による「幸手小の歴史」の発表を行いました。市長様、教育長様、市議会議長様、市議会議員様に御来臨いただき、子どもたちの学習成果をご覧いただきました。

式典をはじめとする一連の記念行事は、PTA会長様をはじめとする本部役員の方々と教職員から成るプロジェクトチームで企画・実施しました。子どもたちの絵・読み札から作成した「幸手小かるた」や、「10年後の自分への手紙」、そしてPTA主催による「キャンドル・ナイト」など、子どもたちにとって思い出深い行事を実施することができました。

記念行事を通して開校当時の、人材育成に込めた地域の皆様の思い、幾年月を経てなお、本校を支えてくださっている卒業生の皆様の熱い思いに触れる機会を得ました。皆様の思いを子どもたち、教職員が一丸となって未来へつなぎ、

校是「徳智修開」のもと、新たな歴史をつくっていきます。



防災車が寄贈されました

3月25日（金）、幸手市防災安全協会から、災害時に走行可能な防災車が寄贈されました。

木村市長は「大変ありがたく、また、非常に心強く感じています。今後の防災活動に有効に活用させていただきます。」と受け取りました。



農作物自動販売機を設置しました

3月19日（土）、幸手市コミュニティセンターと埼玉みずほ農業協同組合本店駐車場に農作物の自動販売機が設置されました。

自動販売機では、地元産の新鮮な野菜を販売しています。ぜひ、ご利用ください！



新規採用職員が「幸手宿街あるき」で幸手を学ぶ！！

4月7日（木）、令和4年度新規採用職員の研修の一環として、幸手宿観光ガイドの会のみなさんにご協力いただき、「街あるき研修」が行われました。

現在の街並みを眺めつつ、宿場町として栄えた幸手宿の歴史や文化に触れながら、点在する史跡、名所を巡りました。

今回の研修を終え、参加した職員は「改めて、幸手の歴史やどのような発展をしてきたのかを学ぶことができました。今回の街あるきで学んだことを今後の業務に生かしていきたいと思います。」と話してくれました。



令和4年度 消防団入団式

4月9日（土）、令和4年度消防団入団式が行われ、新消防団員が山中団長から辞令を交付されました。

新消防団員は「命令、条例及び規則を遵守し、不公平並びに偏見を避け、何人をも恐れず良心に従って忠実に消防の義務を遂行することを厳粛に誓います。」と宣誓を行いました。

車いすが寄贈されました

3月17日（木）に、株式会社NIPPOから車いすが寄贈されました。

木村市長は「いつまでも健康で安心して暮らせるまちを目指し、いただいた車いすは、市の施設を利用される障がいのある人のために活用させていただきます。」と受け取りました。



燎原短歌会

若き日に

夢を紡ぎし機械機

資料館へと

送り出す朝

大熊昭子・東五

去年今年

成人となりし孫二人

胸に抱きしを

懐かしみおり

中村孝子・南三

曲線を描きて

伸びる圏央道の

橋 梁下より

ゆふやけ望む

尾上喜子・栄六

街中の木陰に

置かれし野菜類

ご自由にと書かれ

空缶の有り

桑島正江・東四

ざわざわと

世界ゆるがすオミクロン株

咲いただろうか

河津桜は

野口と志子・東五



若草俳句会

「春隣」

縁側に

座布団干され春隣

日下部よしえ・幸手市横野地

自転車の

ギアをトップに春隣

窪田幸代・幸手市香日向

やわらかき

流れ藻ゆらぐ春隣

進藤洋二郎・幸手市緑台

校服は

少し大きめ春隣

田村千秋・さいたま市南区

出番待つ

農具の手入れ春隣

永田民子・幸手市南

和む夕餉や春隣

永堀徹・川口市芝

かき揚げの

薄緑色春隣

吉羽安子・幸手市外国府間